



福徳荘屋上から東を望む

支えあい いきるまち 川中通信

5号
2019年1月

＝ 発行 ＝
地域支えあい
活動連絡会議

発行:神野英之
編集:吉川正春

＝連絡先＝
070-1682-7435

「支えあい かわなか」

今年もよろしくお願いします

昨年4月から始まった「支えあい川中」は昨年末までに、15件延べ26回の依頼がありました。(左に記載)

一人暮らしのお年寄りには困難な作業が依頼されています。今年も取り組めます。まだ事務局で対応していますが、依頼が増えてもボランティアは41人の登録があり協力体制はできています。多くの方が日ごろの暮らしに不便を感じ、我慢をしてみえるのではないかと、地域にお住いの皆さんの困りごとをご近所の皆さんで助け合う。そんな町のつながりになるよう「支えあい川中」は今年も取り組みます。

支えあいへの依頼内容 (2018年4月～12月)

緊急時の対応相談
テレビの廃棄処分
庭木の剪定
鉢の植え替え
芝刈り除草
庭の防犯灯交換
電話線の垂れ下がり

ハチの巣除去
浴室のカビ除去
室内蛍光灯の交換
雨トイのつまり
話相手の相談
エアコンのフィルター交換
台風の備え 雨戸・鉢
要支援手続きの援助
包丁研ぎ(簡易)
家具の移動

(以下の行事は支えあいポイント対象です)

登校時の見守り活動
高齢一人暮らしの給食会
配食サービス
子育てサロン
いきいきクラブ

ふれあい活動子育てサロン

11月16日(金)
大勢のお子さんがお母さんの笑顔にこまれ、指導員と一緒にピョンピョン飛び跳ねていました。この日は30人を超える方が参加。川中の子どもたちとお母さんは元気です。



今回は3月8日(金)、川中集会所です。多数ご参加ください。

「支えあい」5学区懇談会

1月18日、辻、東志賀、楠西、六郷北、川中学区の担当者意見交換会が社協の主催で行われました。通販で買ったアマゾンの空箱が家いっぱいという悲鳴や修繕を依頼した業者が悪徳で法外に費用を請求されたなど心配な話も。

「深刻になる前に気軽に相談して、支えあいを利用してもらうといいね」と話し合いました。

校庭は若い人いっぱい 餅つき大会

1月19日(土)

小学校の校庭が、児童百七十人(生徒数の七割)にPTAのお父さんお母さん四十人以上、自治会役員、先生、ボランティアなど若い人と子供たちでいっぱいになりました。

PTA主催、学区と協力するもちつき大会です。20年くらい前から続いており、3年前からは学校で行っている年6回の「土曜日学習」。1月は餅つき大会とセットです。今日の学習は「コメともちのひ



みつ」「もちは特別な食べ物！」など4テーマでした。学習が終わって朝を食べずにきた子供たちは、持ってきたおわんとお箸でお父さんお母さんが準備したおもちをうれしそうにほおばっていました。

「家でもちつきをやり僕がつく」という子もいましたが、ほとんどの子が学校でしか経験できないもちつきです。十個も食べたという豪傑も。

餅つきの指導は町内役員の皆さんです。蒸しあげ、手返し、火の管理などベテランの経験が活きます。もち米五〇kgが次々とつき込まれ、あんこ、きな粉、磯部巻き、雑煮など子供たちのおなかに入りました。

高齢化著しい川中学区と言われますが、この日ばかりは学校の校庭に若い人と子供たちがいっぱいでした。



→ お父さんと一緒に
ヨイショ



← 卒業生も仲良く

交通事故にご注意を!!

「ガチャーン」大きな音。振り返ると自転車と女性が倒れていた。駆け寄ると駐車場から出てきた車に激突されたようだ。幸い大けがでなく警察が事故処理をした。街なかは危険がいっぱいです。



安心で健やかな暮らし願って 支えあい息づく街 かわなか

支えあい事業を進めるにあたって、記載のみなさんが役員をしていただいています。よろしくお願いします。

地域支えあい活動連絡会

会長 神野 英之 (区政協力委員長)
副会長 神野 城一 (中切1区政協力委員)
副会長 森 克義 (民生児童委員会長)
副会長 堀尾すみ江 (女性会会長)
事務局 吉川 正春 (コーディネーター)
会計 長谷川弥生 (民生児童委員)
相談所: 毎週火・金 9時~12時 川中集会所

TEL 070-1682-7435

支えあい いきるまち 川中通信

6号
2019年3月

＝ 発行 ＝
地域支えあい
活動連絡会議

発行:神野英之
編集:吉川正春

＝ 連絡先 ＝
070-1682-7435

川中コミセンが開設しました

2月9日、関係者のみなさんのみなみならぬ努力によって、北区で十八番目に誕生した川中コミセンの開館式が行われました。

松村区連協副会長の司会、神野区連協会長のあいさつで始まった開館式には、県・市議員を始め名古屋市、北区、北社会福祉協議会、学校、消防など多方面の来賓あいさつがありました。その後、施設の披露が行われました。

地域の皆さんの交流の場となるよう期待されます。



<多数参加いただいた開館式>



皆さんをお待ちする川中コミセン

一人暮らしの絆を結ぶ配食サービス

高齢の一人暮らしの方への給食会(川中集会所が会場)が年2回。保育園児との給食会が1回、自宅へ弁当をお届けする配食サービスが年2回開催されています。

今年度2回目の配食サービスが2月13日に行われました。

十時から民生児童委員の皆さんの会合があり、その後それぞれに担当地域ごとに別れて、配達にでられます。

受け取る皆さんの笑顔が浮かびます。民生児童委員の皆様ご苦労様でした。



弁当を積み込み、自転車で配達。お気をつけてお出かけください。



声弾むフレンドリークラブ

フレンドリークラブは2月13日に行われました。ゴールヘボールを入れるゲームを元気に笑い転げながら楽しみました。

4月からは川中コミセン(福徳町4丁目)に会場が移ります。

中切の方は不便になりますが、4月からは川中集会所で「陽だまりサロン中切」が発足する予定なので、こちらも皆さんのつどいの場所としてご利用ください

最近の依頼内容 〓 支えあい

- ・トイレの水が止まらない。
応急措置で対応しました。
- ・タンスの転倒防止をお願いしたい。
二段積みを一段にすることで解決しました。
- ・障子の張り替えをしてほしい。
しろうとで対応できる範囲でと、了解いただいて対応しました。
- ・引き戸のきしみ音がする。
かなで削り改善しました。



清潔な街 かわなか

陰で支える保健委員のみなさん

1月、まだ薄暗い早朝6時半、福德2丁目の集積場に2人の保健委員さんと協力者、自治会役員のみなさんが集合。学区保健委員長の長谷川純さんにお聞きしました。

朝早くからご苦勞様です。どんなお仕事ですか。

市の委嘱を受けている保健環境委員。川中学区は23人います。そのうち女性が3分の2です。自治会役員の協力を得て毎週の分別収集の管理、清掃などです。学区を東西に流れる「三郷用水」沿いの清掃も定期的に行っています。

お困りのことは。

隣にいた年配の女性 『通行人のポイ



出されたごみの仕分け

捨て。深夜に車でよそからきて、置いていく。けしからん』と強い口調。長年お世話いただいている方です。

概ね良好に分別されているが、一部に不十分な方も。不燃ゴミと

プラスチックゴミは各戸前の収集なのに集積所に出ています。誤って出されたゴミは正しい方法で委員が処分しますが、電気製品などがあると、環境事業所に相談してその指示で対応します。

この仕事を受けて喜ばしいことは。

ゴミの収集を通して人の和ができることです。そして何よりも町並みの清掃が行き届き、清潔であることがうれい。

犬の「ふん」について聞きました。福德2丁目では少ないそうですが、私の住む地域では結構困っています。

『一人の飼い主の不始末で多くの愛犬家が迷惑しています』



保健委員と協力者、自治会の皆さん

「支えあい」の事務所は川中集会所です



は携帯電話に常識の範囲でしか使いたしません。

「川中支えあい」は機具・工具や資材があり保管する場所が必要ですが、コミセンにはないため引き続き川中集会所(中切2丁目)でお世話になります。窓口は毎週火、金の午前9時から12時まで開いています。

支えあい事業を進めるにあたって、記載のみなさんが役員をしていただいています。よろしくお願いします。

地域支えあい活動連絡会

会長 神野 英之(区政協力委員長)
副会長 神野 城一(中切1区政協力委員)
副会長 森 克義(民生児童委員長)
副会長 堀尾すみ江(女性会会長)
事務局 吉川 正春(コーディネーター)
会計 長谷川弥生(民生児童委員)
相談所: 毎週火・金 9時~12時 川中集会所

TEL 070-1682-7435

支えあい川中 1年間の活動報告

『支えあい』に寄せる思い

○「困りごと相談」は26件の依頼、延べ30回の出動

○児童の登校安全「交通見守り」は37日、延べ5百人もの交通委員が参加

○高齢者を支援する「いきいきクラブ」は5回延べ12人の民生委員が参加

○「子育てサロン」は3回延べ13人の民生委員が参加

○給食会、配食サービスは5回延べ68人の民生委員が参加(給食会2回、川中保育給食会1回、配食サービス2回)

活動に対するボランティアポイント1491点。名古屋市および社会福祉協議会から支払いを受けました。(1ポイント10円換算)

顔見知り、人づて、電話とぼちぼち依頼があります。(下記参照)

「川中に嫁いで50年、一人暮らしになりました。何かやりたいことがあっても身内に負担をかけたり、ご近所に迷惑だったり、ついつい我慢してきました。今回「支えあい」に思いきってお願いしてよかった、すっきりしました。」と語っていただきました。

「支えあい通信」ご愛読ください。

「支えあい いきるまち川中通信」を町内で回覧しています。支えあい事業に加え、学童の交通見守りやごみの収集立ち会い、給食会など交通・保健・民生委員さんの活動や祭りや防災など自治会行事、子ども会行事の紹介などもしています。町内の名所・旧跡案内も始めました。住んでいる人が地域に愛着をもち、住み続ける町と願って発行しています。

こんな困りごと相談をつけました

緊急時の対応相談	話し相手の相談
テレビの廃棄処分	エアコンのフィルター交換
庭木の剪定	台風の備え雨戸・鉢鉢の植え替え
芝刈り除草	雨トイの外れ
庭の防犯灯交換	要支援手続きの援助
電話線の垂れ下がり	包丁研ぎ(簡易)
ハチの巣除去	家具転倒防止・移動
浴室のカビ除去	トイレの水漏れ
室内蛍光灯の交換	ドアのきしみ音対策
雨トイのつまり	障子・襖の張替え

日々研さんの連続

障子と襖の張り替え依頼がありました。

障子は経験もあり張り替えました。紙を剥ぎ取る優れものの「水」に出会いこんな便利なものがあるのかと感心。

襖はさすがに自信がなく「素人です」と何度も念を押し張り替えました。少し空気が入りましたがなんとか まあまあ点 をもらいました。

車庫天井の波板の修理は金具を止めるビスや波板を押さえる留め具等を紹介していただき、ただただ勉強の連続でした

ボランティア 吉川

町の安全を支える消防団

消防団歴39年の黒田純治さん(中切町1)にお話を聞きました。

消防団とは

名古屋市の各小学校区にあります。団員定数は25人。火災などの際に、消防隊(消防署)の活動に支障がないように周辺の整理や警備にあたります。また台風など災害がある恐れの際はパトロールして危険がないか見張っています。

日常的な活動は

毎月19日に学区内の巡回パトロールを行っていま



黒田団長と川中消防団員

す。春・秋の火災予防週間や年末のパトロールも欠かせません。ポンプの操法訓練も行っています。

長年、消防団活動をやってこられて記憶に残ることは

放火による火災発生です。ぜっ

たいに許されないことです。死者を出したこともあります。

地域の皆さんの期待が大きいこと。それと、いい仲間に巡り会えて、助け合っ

最後に皆さんへのメッセージ

5年くらい前から住宅火災警報器が設置されました。電池式では寿命が来ているかもしれません。一度作動を確認してください。出火の際、警報器は大変役にたちます。

現在、消防団員募集中。女性も可

「陽だまりサロンなかがり」オープン

各種行事が川中コミセンに移ったため「近くに寄り合う場所があるといいね」

の声が上がり、中切集会所にサロンが開設されました。

ゆつくり過ごしおしゃべりを楽しむのもサロン。健康や趣味、習い事もサロン。皆さんの希望に添う運営に努力します

支えあい事業を進めるにあたって、記載のみなさんが役員をしていただいています。よろしくお願いします。

地域支えあい活動連絡会

会長 神野 英之(区政協力委員長)
副会長 神野 城一(中切1区政協力委員)
副会長 森 克義(民生児童委員会長)
副会長 堀尾すみ江(女性会会長)
事務局 吉川 正春(コーディネーター)
会計 菱田ひとみ(民生児童委員)
相談所: 毎週火・金 9時~12時中切集会所

TEL 070-1682-7435



名所・旧跡案内

福德町6丁目の三郷用水の碑。その脇に児童公園があります。砂場遊びが安心してできる管理される方に感謝。

三郷水路 由来碑

寛政4年(一七九二)、御用水を分水し、当時の庄内川と矢田川に囲まれた成願寺、中切、福德の三村郷を通る水路が開削された。三郷水路という名称の由来は、この三郷からといわれる。

この地にたびたび起こる水害のため、昭和五年(一九三〇)から八年にかけて矢田川を付け替える工事が実施され、同時に三郷水路の矢田川伏越しも行われた。

その後、田畑の減少により用水路としての使命を終え、排水路へと変わってきた。

永い間、親しまれてきた水路は、二百年の時を超えてここに“せせらぎ”としてよみがえり未来へと流れ続けるであろう。

平成5年3月 名古屋市

支えあい川中 1年間の活動報告

『「支えあい」に寄せる思い』

○「困りごと相談」は26件の依頼、延べ30回の出動

○児童の登校安全「交通見守り」は37日、延べ5百人もの交通委員が参加

○高齢者を支援する「いきいきクラブ」は5回延べ12人の民生委員が参加

○「子育てサロン」は3回延べ13人の民生委員が参加



ふれあい子育てサロン

○給食会、配食サービスは5回延べ68人の

民生委員が参加(給食会2回、川中保育給食会1回、配食サービス2回)

活動に対するボランティアポイントとは1491点。名古屋市および社会福祉協議会から支払いを受けました。

(1ポイント10円換算)

顔見知り、人づて、電話とぼちぼち依頼があります。(下記参照)

「川中に嫁いで50年、一人暮らしになりました。何かやりたいことがあっても身内に負担をかけたり、ご近所に迷惑だったり、ついつい我慢してきました。今回「支えあい」に思いきってお願いしてよかった、すっきりしました。」と語っていただきました。

「支えあい通信」ご愛読ください。

「支えあい いきるまち川中通信」を町内で回覧しています。支えあい事業に加え、学童の交通見守りやごみの収集立ち会い、給食会など交通・保健・民生委員さんの活動や祭りや防災など自治会行事、子ども会行事の紹介などもしています。町内の名所・旧跡案内も始めました。住んでいる人が地域に愛着をもち、住み続ける町と願って発行しています。

こんな困りごと相談をつけました

緊急時の対応相談	話し相手の相談
テレビの廃棄処分	エアコンのフィルター交換
庭木の剪定	台風の備え雨戸・鉢鉢の植え替え
芝刈り除草	雨トイの外れ
庭の防犯灯交換	要支援手続きの援助
電話線の垂れ下がり	包丁研ぎ(簡易)
ハチの巣除去	家具転倒防止・移動
浴室のカビ除去	トイレの水漏れ
室内蛍光灯の交換	ドアのきしみ音対策
雨トイのつまり	障子・襖の張替え

日々研さんの連続

障子と襖の張り替え依頼がありました。

障子は経験もあり張り替えました。紙を剥ぎ取る優れものの「水」に出会いこんな便利なものがあるのかと感心。

襖はさすがに自信がなく「素人です」と何度も念を押し張り替えました。少し空気が入りましたがなんとか まあまあ点 をもらいました。

車庫天井の波板の修理は金具を止めるビスや波板を押さえる留め具等を紹介していただき、ただただ勉強の連続でした

ボランティア 吉川

町の安全を支える消防団

消防団歴39年の黒田純治さん(中切町1)にお話を聞きました。

消防団とは

名古屋市の各小学校区にあります。団員定数は25人。火災などの際に、消防隊(消防署)の活動に支障がないように周辺の整理や警備にあたります。また台風など災害がある恐れの際はパトロールして危険がないか見張っています。

日常的な活動は

毎月19日に学区内の巡回パトロールを行っていま



黒田団長と川中消防団員

す。春・秋の火災予防週間や年末のパトロールも欠かせません。ポンプの操法訓練も行っています。

長年、消防団活動をやってこられて記憶に残ることは

放火による火災発生です。ぜっ

たいに許されないことです。死者を出したこともあります。

地域の皆さんの期待が大きいこと。それと、いい仲間に巡り会えて、助け合っ

最後に皆さんへのメッセージ

5年くらい前から住宅火災警報器が設置されました。電池式では寿命が来ているかもしれません。一度作動を確認してください。出火の際、警報器は大変役にたちます。

現在、消防団員募集中。女性も可

「陽だまりサロンなかがり」オープン

各種行事が川中コミセンに移ったため「近くに寄り合う場所があるといいね」

の声が上がり、中切集会所にサロンが開設されました。

ゆつくり過ごしおしゃべりを楽しむのもサロン。健康や趣味、習い事もサロン。皆さんの希望に添う運営に努力します

支えあい事業を進めるにあたって、記載のみなさんが役員をしていただいています。よろしくお願いします。

地域支えあい活動連絡会

会長 神野 英之(区政協力委員長)
副会長 神野 城一(中切1区政協力委員)
副会長 森 克義(民生児童委員会長)
副会長 堀尾すみ江(女性会会長)
事務局 吉川 正春(コーディネーター)
会計 菱田ひとみ(民生児童委員)
相談所: 毎週火・金 9時~12時中切集会所

TEL 070-1682-7435



名所・旧跡案内

福德町6丁目の三郷用水の碑。その脇に児童公園があります。砂場遊びが安心してできる管理される方に感謝。

三郷水路 由来碑

寛政4年(一七九二)、御用水を分水し、当時の庄内川と矢田川に囲まれた成願寺、中切、福德の三村郷を通る水路が開削された。三郷水路という名称の由来は、この三郷からといわれる。

この地にたびたび起こる水害のため、昭和五年(一九三〇)から八年にかけて矢田川を付け替える工事が実施され、同時に三郷水路の矢田川伏越しも行われた。

その後、田畑の減少により用水路としての使命を終え、排水路へと変わってきた。

永い間、親しまれてきた水路は、二百年の時を超えてここに“せせらぎ”としてよみがえり未来へと流れ続けるであろう。

平成5年3月 名古屋市

「優れもの」ご活用ください



電動バリカン

枝払い
垣根の剪定
に便利です



電動草刈り機

馬力があります。
扱いには要注意

社会福祉協議会の支援で「支えあい」事業に機材をそろえています。また個人から寄贈を受けたものもあり、優れものを紹介します。機材は、事業の目的に沿い、利用できます。「支えあい」事務局に相談してください。

支えあい いきるまち 川中通信

8号
2019年7月

＝発行＝
地域支えあい
活動連絡会議

発行:神野英之
編集:吉川正春

＝連絡先＝
070-1682-7435



らくらくヘルパー

冷蔵庫、タンスなど
重量物を移動するの
に便利です
使用条件あり



電動ノコ



電動ドリル



高圧洗浄機

コンクリート、壁面などの汚れ落としに
優れものです



血圧測定も実施

多くの方に来所い
ただきました。

川中コミセンで 初めての給食会



七夕給食会 しっかり歌いました。おじいさんとおばあさんと
一緒においしい給食いただきました。 7月3日 川中保育園

子ども会を訪問しました

6月23日小学校体育館は子どもたちの歓声につつまれていました。子ども会主催「ドッチボール大会」です。ドッチボールのルールでボールがフリスビー。高学年、低学年にわかれて白熱したゲームがつづきます。おとなも一緒に大声で声援して楽しいひとときでした。

主催した子ども会会長亀井咲穂さんにお話を聞きました。「子ども会は小学生全員加入、運動会やラジオ体操、夏祭り、秋祭り等の行事を24人の役員で

企画や運営など相談しています。忙しいたいへんですが、何よりも子どもたちの笑顔が救いです」
大きな声で進行を仕切っていた副会長の浅野愛子さんは「子どもたちは学年をこえてなかよしになりました。親も行事を通して地域の自治会や女性会の皆さんとお付き合いができるようになりました」と話されました。

お待ちしております
初めてのコミセン祭り
8月10日(土)午後5時から

夏休みのひとときを!!

ーお楽しみー

「輪投げ」や「サイコロゲーム」
フランクフルト

大相撲藤島部屋のちゃんこ鍋
地震体験もあります

会場：川中コミセン



ー歌おう会ー

なかぎり集会所で始まりました。
第2・4火曜日の午後1時半から。
大きな声をだし、楽しい歌で健康生活を。どなたでも参加できます



<福德町2丁目30番地>

名所・旧跡案内

聖徳寺。福德町の西にあるお寺です。大相撲名古屋場所の藤島部屋の宿舎があります。

支えあい事業を進めるにあたって、記載のみなさんが役員をいただいています。
よろしくお願いします。

地域支えあい活動連絡会

会長 神野 英之(区政協力委員長)
副会長 神野 城一(中切1区政協力委員)
副会長 森 克義(民生児童委員会会長)
副会長 堀尾すみ江(女性会会長)
事務局 吉川 正春(コーディネーター)
会計 菱田ひとみ(民生児童委員)

相談所：毎週火・金 9時～12時中切集会所

TEL 070-1682-7435

聖徳寺は、比叡山延暦寺を本山とし、春日井野田密蔵院を本寺とする天台の流れを汲む古刹である。葦敷次郎源重頼が長承墨股合戦(1133)の戦死の霊を弔うために建立する。この合戦では聖徳太子御名守札をかぶとに収めて大勝するが、戦死した子重義始め、從臣も永代の大檀那として聖徳太子の徳をたたえて、晩年自らも出家し、常観房隆憲と称した。貞享二年(1675)聖徳寺と改む。
戦災や災害の記憶を忘れないように、物語者の冥福を祈り世界恒久平和を祈念し「平和之梵鐘」を鳴らしている。
聖徳寺ホームページより抜粋

包丁研ぎ 始めました



手造りの包丁研ぎ台

よく切れるようになったよ！

「包丁を研いでもらえんか」時々声をかけていただきました。「社協」の方と相談しましたが、謝礼はだめ。同業者を圧迫する。などの理由で実現できませんでした。

4月にオープンした「陽だまりサロンなかぎり」の互助事業として行うことができました。中切5丁目、内田さんが包丁研ぎを受けていただきました。

すでに18本の依頼がありました。「簡易研ぎ器と比べものにならない切れ味です」と感謝の声です。

コンクリート、壁面などの汚れ落としに優れたものです。試してみましたが、装置の準備に少し時間がかかりましたが、作業は片手でらくらく、短時間の作業でした。

驚く効果 高圧洗浄機

内田さんは専用の台をつくり砥石も用意していただいています。

包丁基金を設け、1丁(百円〜五百円)を積み立てて、費用の一部に充てていきます。

毎週金曜日午前開催の「陽だまりサロンなかぎり」にお持ちいただければ1週間後にお渡しします。



集会所前



秋は私達の主食である稲が実りを迎える時期です。他にも、山の幸が豊富になります。秋祭りはこうした農作物の収穫に感謝をする意味で行われています。自治会や神社「氏子」の皆さんの

協力で、獅子や子ども神輿が練り歩きます。参加いただいた子どもさんには焼きそばやそうめんなど無料で配布されます。多くの皆さんの参加をお待ちします。

・・・豊作を願って秋祭り・・・

八龍社(福德町)

10月13日(日)
大祭(式典)

10月14日(祝)
子ども神輿・獅子 大抽選会



神明社(中切町)

10月13日(日)
午前・午後 子ども神輿・お菓子

10月14日(祝)
神輿・お菓子 大抽選会 大祭

支えあい いきるまち
川中通信

9号
2019年9月

= 発行 =
地域支えあい
活動連絡会議

発行:神野英之
編集:吉川正春

= 連絡先 =
070-1682-7435

輝きいっぱいの子どもたちに育って欲しい

川中小学校を訪問し、3年目の川上季予子校長にお話を聞きました。

全校生徒252人 13クラス。

どんな子どもに育って欲しいですか

輝き いっぱい！

優しさ いっぱい！

笑顔 いっぱい！

そんな子どもに育って欲しいと願っています。

先生たちは子どもたちにどのように接していますか。

・一人一人の良さを認めて、輝きいっぱいの子どもに

・ペア活動を通して思いやりのこころを育んで 優しさいっぱいの子どもに
・児童会やPTAによるあいさつ運動を通して 笑顔いっぱいの子どもに育って欲しいと取り組んでいます。

岡崎市の下山小学校（小規模・全校生徒19人）との交流活動が14年目を迎えました。川中小の4年生が田植や稲刈りを体験します。下山小の児童は川中小の学級に入って大勢の友達と交流します。

矢田川「こどもの水辺」でさがさ調査。庄内川河川事務所や福徳ポンプ所の防災教育なども楽しみのひとつです。毎日登校してくる子どもたちの笑顔に元気をもらっています。



川中小学校正門（北側）

たのしかったよ

8月10日（土）コミセンまつり夏休みに親子で楽しむ行事になりました。参加者は200人を超えました。

ちゃんこ鍋やフランクフルトなど出店はすべて完売。広場でご近所の皆さんとの楽しい出会いもありました。

関係者の皆さんご苦労様でした。消防局・水道局の皆さんありがとうございました。



親交を深めた広場での交流



震度6を体験



好評ちゃんこ鍋

地域支えあい

高齢者等のちょっとした困りごとをボランティアの支えあいで解決する事業です

申込み

TEL 070-1682-7435

支えあい事業の役員は5月号で紹介

名所・旧跡案内

町中にオアシス出現

水草団地北側を流れる庄内用水。惣兵衛川ともよばれる。北区、西区、中村区、中川区、港区を流れる名古屋最大の農業用水 光音寺公園「水の回廊」



2017年6月撮影



2019年9月撮影

支えあい いきるまち

川中通信

＝ 発行 ＝
地域支えあい
活動連絡会議

発行:神野英之
編集:吉川正春

＝連絡先＝
070-1682-7435

10 号
2019 年 11 月

困ったこと 我慢することなく支えあいへ

2年目をむかえた「支えあい」、さまざまなお手伝いをしています。対応できること、できないこと、現地を見て対応します。気軽に声をかけてください。

上半期（4月～9月）の依頼状況

- ・照明器具の取り替え
 - ・水漏れ調査
 - ・竹椅子の修理
 - ・培養土の購入搬送
 - ・エアコンの見積もり
 - ・電話機の設定調査
 - ・庭の草刈り・剪定
 - ・車庫の波板修理
 - ・ふすま・障子の張り替え
 - ・時計の壁掛け
 - ・仏壇の電線補修
 - ・食卓机の脚締め
 - ・室内の清掃（いきいき支援センターと共同）
 - ・トイレット・ペーパー取り付け機具の修理
 - ・ベッド下のカーペットの敷き直し
 - ・2箇月に1回コンビニへの付き添い
- 十一月になって消防署から届いた記念品の取り付け依頼が急増しました。

フレンドリークラブ（高齢者はつらつ長寿推進事業）の皆さんから「手ぬいぞうきん」を寄付していただきました。ありがとうございます。

（フレンドリーの皆さんと受け取る支えあい運営委員会副会長の神野城一さん）



包丁研ぎの依頼もありました。よろこんでいただきました。希望する方は毎週金曜日、中切集会所で開かれる「陽だまりサロン」にお持ちください。午前中です。翌週には研いでお返しできます。

庭師になった気分

ご主人を亡くされ、庭の手入れができなくなった方のお庭の除草と剪定の依頼を受けました。頑張りましたが、できれば「いまいち」でした。来年は満足いくよう頑張ります。



閉塞修理は近日中に

神明社社務所の下水管が詰まり、トイレが使いなくなりました。原因はもみじの立木の根っこが下水管内にびっしり張り付いたようです。福德町にある「城北水道」さんに修理をお願いしました。

「支えあい」で対応できない水道や下水管の困りことは「ご近所の水道屋さん」に相談ください。城北水道(株) 914-1345

敬老の日を祝う



志賀中合唱団

9月16日 川中小学校体育館に多くの人が参加、お年寄りがお年寄りを祝う感でもありました。川中学区の高齢者率(65歳以上)は北区で2番目の32.2%。百歳以上が3人みえるそうです。学区協議会や民生委員会など関係者のあいさつに続き、お巡りさんの交通事故故やオレオレ詐欺の話がありました。アトラクションは「北ジャズバンド」の初お披露目。同世代の踊りやフラダンス。若い人の出番は川中小の器楽演奏、城北つばさ高のホップダンス、そして全国クラスのレベ

ルという志賀中の合唱。すばらしいものでした。川中学区には高齢者ばかりが目立つのでなく、こんなにも次代を担う若い人たちがいるのに心強さを覚えた敬老会でした。

川中学区老人クラブ連合会

会長 伊藤充郎

中切町では1〜4丁目「友宝クラブ」の4クラブ+川中住宅の「朗友会」と福徳町の第1〜第4「不朽会」4クラブの連合体が川中学区老人クラブ連合会があります。

中切町の友宝クラブ連合会では、毎月1回川中公園でグラウンドゴルフを実施、その後公園内の清掃作業を行います。

福徳町の不朽会連合会でも、毎月10日に八龍社境内の清掃と役員会を行っています。不朽会では春、夏、秋に友愛サロンを開催します。内容はボランテニア団体による演奏や、フラダンス、健康体操などで楽しんだ後は、ビンゴゲームも行います。全員に景品が当たります。

今までは中切町と福徳町は別々に行事を開催していましたが、今後は合同で行事を企画し、少しでも多くの会員が参加し、楽しめる会にしたいと思います。

残念ながら会員は毎年減少傾向であり、60歳以上の新規の入会者を歓迎します。

お知らせ

消防団長 黒田

北消防署から電気設備の調査のお礼に記念品が配布されています。転倒防止器具や地震時のブレーカーは年内に配布されますが、消火器は年明けになります。

地域支えあい

高齢者等のちょっとした困りごとをボランティアの支えあいで解決する事業です

申込み

TEL 070-1682-7435

支えあい事業の役員は5月号で紹介

曹洞宗の寺院、本尊は釈迦牟尼仏(お釈迦様)本堂に安置。江戸時代に万里虎関大和尚が永安寺(中区)より来て再興・開山。山門は文政元年(1818)年に建立されたもので今に至る。天王様(津島神社)をお祭りする祠がある。その昔大雨の時「天王様の祠」が流れてきて乗圓寺の大松の木にかかっていたのを水難犠牲者の供養をかねてお祀りしている。山門には前住職の手による「書」が毎月掲示されている「一雁空に横たわり秋色さびたり」

湛然居士 作

名所・旧跡案内 乗圓寺

中切町2丁目

